

I 調 査 結 果 の 概 要

営農類型別経営統計

1 組織法人及び任意組織の水田作経営の概要

(1) 平成22年の組織法人の水田作経営（全国）の1組織当たり農業粗収益は4,386万円、農業経営費は2,884万円であった。この結果、農業所得は1,501万円となった。

(2) 任意組織の水田作経営（全国）の1組織当たり農業粗収益は3,158万円、農業経営費は2,431万円であった。この結果、農業所得は726万円となった。

表1 水田作経営の農業経営収支（1組織当たり）

区 分	単位	組織法人			任意組織		
		平成21年	22	対前年 増減率	平成21年	22	対前年 増減率
		%			%		
農 業 粗 収 益	千円	43,701	43,855	0.4	30,944	31,577	2.0
うち 稲 作 収 入	〃	22,655	19,681	△ 13.1	13,991	11,987	△ 14.3
麦 類 収 入	〃	1,185	915	△ 22.8	2,193	1,613	△ 26.4
白 大 豆 収 入	〃	1,496	1,385	△ 7.4	1,739	1,427	△ 17.9
農 作 業 受 託 収 入	〃	4,355	4,637	6.5	1,058	987	△ 6.7
制 度 受 取 金 等	〃	11,031	14,476	31.2	10,896	14,310	31.3
農 業 経 営 費	〃	28,760	28,844	0.3	23,873	24,314	1.8
うち 肥 料 費	〃	3,080	2,677	△ 13.1	2,330	2,204	△ 5.4
農 業 薬 剤 費	〃	2,289	2,218	△ 3.1	1,568	1,682	7.3
賃 借 料	〃	2,624	2,719	3.6	3,805	3,430	△ 9.9
減 価 償 却 費	〃	3,236	3,279	1.3	7,311	7,376	0.9
農 業 所 得	〃	14,941	15,011	0.5	7,071	7,263	2.7
経 営 概 況							
水田作付延べ面積	a	3,169.5	3,134.1	△ 1.1	3,172.7	3,207.2	1.1
農業従事構成員数	人	13.46	13.50	0.3	28.04	28.29	0.9
構成員農業投下労働時間	時間	5,019	5,028	0.2	4,615	4,741	2.7
集 計 組 織 数	組織	191	190	△ 1	242	227	△ 15

注：1 組織法人経営における「農業所得」は、個別経営と基準を合わせるために以下の処理を行って算出した。

- (1) 事業外収入に含まれる農業に係る制度受取金等を農業収入に加えて「農業粗収益」とした。
- (2) 農業支出に含まれる構成員帰属分（構成員に支払われた労務費、給料、地代、負債利子）を除外して「農業経営費」とした。
- (3) 以上の処理を行った上で、「農業粗収益」から「農業経営費」を差し引いて「農業所得」とした。
- 2 任意組織の農業経営費については、構成員所有の農機具等を使用した場合の経費を、組織が会計処理の際に決算書等に計上していない場合には、別途、組織への聞き取り等から「構成員負担分相当額」を算出し、決算書等に計上された実支払額にこれを追加して農業経営費としている。
- 3 集計組織数の対前年増減率は対前年差である。

2 組織法人の水田作経営以外の耕種経営の概要

(1) 組織法人の畑作経営（全国）の1組織当たり農業粗収益は5,361万円、農業経営費は3,916万円であった。この結果、農業所得は1,445万円となった。

(2) 露地野菜作経営（全国）の1組織当たり農業粗収益は1億2,674万円、農業経営費は1億1,118万円であった。この結果、農業所得は1,556万円となった。

(3) 施設野菜作経営（全国）の1組織当たり農業粗収益は1億457万円、農業経営費は9,383万円であった。この結果、農業所得は1,074万円となった。

(4) 果樹作経営（全国）の１組織当たり農業粗収益は3,361万円、農業経営費は3,030万円であった。この結果、農業所得は331万円となった。

(5) 施設花き作経営（全国）の１組織当たり農業粗収益は6,160万円、農業経営費は5,655万円であった。この結果、農業所得は505万円となった。

表２ 組織法人の水田作経営以外の耕種経営の農業経営収支（１組織当たり）

区 分	単位	畑 作	露地野菜作	施設野菜作	果 樹 作	施設花き作
農 業 粗 収 益	千円	53,605	126,741	104,574	33,610	61,599
う ち い も 類 収 入	〃	9,104	1,094	-	-	-
工 芸 農 作 物 収 入	〃	18,806	-	-	-	-
野 菜 収 入	〃	2,481	122,772	102,265	428	-
果 樹 収 入	〃	286	53	-	31,676	-
花 き 収 入	〃	-	1	-	-	60,899
制 度 受 取 金 等	〃	13,343	1,267	818	1,288	202
農 業 経 営 費	〃	39,156	111,181	93,830	30,300	56,549
う ち 肥 料 費	〃	5,624	6,021	2,799	689	1,084
諸 材 料 費	〃	1,074	8,264	7,620	1,128	4,769
光 熱 動 力 費	〃	2,797	2,430	9,505	2,647	6,632
減 価 償 却 費	〃	4,424	6,533	8,466	3,095	6,284
農 業 所 得	〃	14,449	15,560	10,744	3,310	5,050
経 営 概 況						
作 付 延 べ 面 積	a	4,039.1	3,510.5	404.0	688.0	97.7
農 業 従 事 構 成 員 数	人	4.44	3.53	3.05	3.82	3.14
構 成 員 農 業 投 下 労 働 時 間	時間	5,444	5,185	6,186	4,153	5,974
集 計 組 織 数	組織	18	9	21	11	17

注： 作付延べ面積は、畑作は稲、麦類、雑穀、豆類、いも類及び工芸農作物を畑に作付けた延べ面積、露地野菜作は露地野菜作作付延べ面積、施設野菜作は施設野菜作作付延べ面積、果樹作は果樹植栽面積、施設花き作は施設花き作作付延べ面積である。

３ 組織法人の畜産経営の概要

(1) 酪農経営（全国）の１組織当たり農業粗収益は１億7,543万円、農業経営費は１億5,533万円であった。この結果、農業所得は2,010万円となった。

(2) 肉用牛経営（全国）の１組織当たり農業粗収益は３億3,095万円、農業経営費は３億1,631万円であった。この結果、農業所得は1,464万円となった。

(3) 養豚経営（全国）の１組織当たり農業粗収益は５億1,714万円、農業経営費は５億948万円であった。この結果、農業所得は767万円となった。

(4) 採卵養鶏経営（全国）の１組織当たり農業粗収益は４億6,303万円、農業経営費は４億2,913万円であった。この結果、農業所得は3,390万円となった。

(5) ブロイラー養鶏経営（全国）の１組織当たり農業粗収益は１億9,471万円、農業経営費は１億9,029万円であった。この結果、農業所得は442万円となった。

表３ 組織法人の畜産経営の農業経営収支（１組織当たり）

区 分	単位	酪 農	肉 用 牛	養 豚	採卵養鶏	ブロイラー養鶏
農 業 粗 収 益	千円	175,430	330,954	517,144	463,028	194,707
うち酪農収入	〃	146,982	-	-	-	-
肥育牛収入	〃	-	259,479	-	-	-
自家生産和牛収入	〃	415	13,753	-	-	-
養豚収入	〃	-	-	494,136	-	-
鶏卵収入	〃	-	-	-	453,914	-
ブロイラー収入	〃	-	-	-	-	194,253
制度受取金等	〃	12,523	48,638	15,547	3,699	434
農業経営費	〃	155,333	316,312	509,479	429,125	190,288
うち動 物	〃	3,399	98,927	23,640	44,501	27,612
飼 料 費	〃	54,948	118,219	244,901	241,992	127,388
農 業 薬 剤 費	〃	4,727	8,147	40,295	6,998	2,760
光 熱 動 力 費	〃	5,821	7,644	30,452	14,642	11,758
農 業 所 得	〃	20,097	14,642	7,665	33,903	4,419
経 営 概 況						
飼 養 頭 羽 数	頭・羽	170	890	8,518	153,060	422,821
農 業 従 事 構 成 員 数	人	3.39	3.06	2.23	3.40	2.38
構 成 員 農 業 投 下 労 働 時 間	時間	7,599	5,980	3,680	3,895	4,535
集 計 組 織 数	組織	10	17	7	9	6

注：飼養頭羽数とは、酪農経営は月平均搾乳牛飼養頭数、肉用牛経営は繁殖雌牛及び肥育牛の月平均飼養頭数、養豚経営は月平均肥育豚飼養頭数、採卵養鶏経営は月平均採卵鶏飼養羽数、ブロイラー養鶏経営はブロイラー販売羽数である。